

戸田貞二 とらふぢ 社會學者、文學博士。明治二十年二月十六日兵庫縣生  
れ、昭和三十年七月二十一日歿（八七—九五）。明治四十五年東京帝  
國大學卒。大原社會問題研究所所長等を經つ、昭和四年東京帝大教授  
となる。十五年日本社會學會初代會長。

著書『新制女子公民教科書』全二冊（修正・昭和十三年一月十日中文  
館書店）、『家の道』（昭和十七年十月十五日中文館書店）、『家と  
家族制度』（昭和十九年八月二十日羽田書店）、『輿論調査』（合著  
・時事通信社調査部編、昭和二十一年十一月十五日時事通信社）、『社  
會調査の理論と實際』（合著・民族文化調査會編、昭和二十二年七月  
五日青山書院）、『學究生活の思ひ出』（昭和二十九年六月一日宝文  
館）等。